

「サークル内ハラスメント防止」についての講演を行いました。

平成 28 年 7 月 8 日(金)に各サークルのリーダー(主将・副将・主務担当等)を対象とした「リーダーシップトレーニング」研修が開催されました。この研修は、サークルの円滑な運営方法やリーダーシップのあり方などを学んでいただき、リーダーとしての資質向上を図ることを目的として年 2 回実施されています。

このリーダーシップトレーニング研修のプログラムのひとつとして「サークル内ハラスメント防止」についての講演を、さいたま市男女共同参画推進センター(愛称:パートナーシップさいたま)に協力いただき実施しました。

講師には、NPO 法人レジリエンス副代表である西山さつきさんをお迎えしました。

講演では、ハラスメントの特徴としてパワーとコントロール、そして暴力があることが説明され、特に「デート DV」(=結婚していない若い恋人間でおきるドメスティック・バイオレンス)についてお話いただきました。

暴力には殴る蹴るなどの身体的な暴力だけでなく無視などの精神的暴力もあること、性暴力については生きる意欲を奪うほどの破壊力があること、暴力で受けたトラウマは暴力がなくなった後も残ってしまい長い間のケアが必要となること等が説明されました。

特に「暴力をふるっていい」と思っていることが、暴力の原因になっているので、その意識を変えることが暴力をなくすために必要だと強調されていました。

また、「デート DV」などのハラスメントは、被害に遭っている人は、外部の組織や専門の相談員に相談に行きづらいので、周りの人が気づいて代わりに動いてあげることが大切で、是非サークルのリーダーを始めメンバーの方々に、このことを心に留めておいてくださいとのメッセージがありました。

